

## 3 こんにちは赤ちゃん訪問事業

## (1) 事業概要

里帰り訪問の受け入れを含む、概ね4か月児までの乳児のいる家庭を対象に、保健師・助産師・看護師が家庭訪問し、健康状態・生活環境の確認及び社会資源の情報提供を行い、切れ目ない子育て支援を図っている。対象家庭のうち、出生通知票の未提出や訪問調整の連絡がつかない場合は、誕生月の翌月・翌々月に勧奨文を発送し、全数訪問に努めている。

保健師・助産師・看護師は、連絡会・研修会・事例検討会を通じ、専門知識・訪問技術の向上を図っている。産婦に対し、「産後うつ」の早期発見と早期支援のためのスクリーニング指標（Ⅰ：育児支援チェックリスト、Ⅱ：EPDS、Ⅲ：赤ちゃんへの気持ち質問票）を活用し、育児不安・育児困難等があれば、地区担当保健師の継続支援につなげている。

## (2) 令和2年度実績

表1：訪問内訳 [単位：件，%]

日齢	合計		保健師		助産師・看護師	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
3～4か月児健診前	1,495	100	197	13	1,298	87
再掲)生後28日未満	260	17	54	3	206	14
別掲)未熟児	25	1.6	14	0.9	11	0.7

※訪問率：85.3%（前年比8.6%減）

表2：未訪問内訳 [単位：件，%]

No.	理由	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合
	合計	163	100	220	100	292	100
	(再掲)里帰り訪問実施	19	12	30	14	30	10
1	転出	71	44	10	5	5	1
2	転入			27	12	37	13
3	入院中	6	4	6	3	10	3.5
4	長期里帰り	17	10	29	13	61	21
5	「必要ない」	37	23	56	25	47	16
6	「都合がつかない」	12	7	4	1.5	1	0.5
7	「来訪されたくない」	9	6	8	4	5	2
8	「知らない・分からない」	2	1	3	0.5		
9	「コロナが怖い」			57	26	111	38

10	地区担当フォロー中	5	3				
11	(※1) その他	1	0.5	10	5	4	1
12	(※2) 不明	3	1.5	10	5	11	4

※1：海外居住，他機関支援，連絡の行き違い

※2：3～4か月児健診受診済

表3：未熟児養育医療の給付 [単位：件]

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	61	55	55

表4：関係機関連携 [単位：件]

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
医療機関からの連絡票	144	131	100
他自治体からの訪問依頼	50	44	23
他自治体への訪問依頼	48	47	58

### (3) 令和3年度の状況

緊急事態宣言（第3回：4月25日～5月31日，第4回：7月12日～9月30日）の影響により，令和2年度同様，里帰りの長期化や訪問を控える家庭が2割弱あり，電話での体調確認や玄関先で短時間の訪問などを実施している。